

# クワトロヨッチ 1年の成果

## 1 地場産業の強化

### ①国東半島の特産品

乾しいたけ、加工味噌やドレッシング、ひまわりオイルなどの加工品、パスタやそばの麺類、お茶・紅茶、工芸品を含め、種類は約160種類を販売。

### ②国東半島の食材を使って作られるようになった商品



**【ジェラート】** バジル・ほうじ茶・紅茶・煎茶・なつみオレンジ・ブルーベリー・シャインマスカット・ピーナッツ・カボス・長命草・アールスメロン



**【ピッツァ】** 車海老・タコ・バジル・ひまわりオイル・ねぎ味噌・トマト 等



**【パスタ】** 焼海老・ひまわりオイル・車海老・タコ・バジル・肉味噌 等

### ③大人気商品になった、なつみオレンジ、ピーナッツ、煎茶のジェラートを全国販売することとなった

## 2 新たな販路の拡大

車海老やタコ、なつみオレンジ、カキ、バジル、水耕ねぎ、豊後ハモ、桜王ブタ、酒類については、福岡の百貨店や店舗等への販路を開拓しました。



## 3 情報発信の強化

アンテナショップに商品を並べることによって、福岡での商品提案を行うことができました。また、福岡のテレビ等のメディア関係を通じ、国東半島の情報発信や連携する各自治体単独イベントを開催することで、情報発信をすることができました。



## 4 流入人口の増加

連携自治体のU/I情報を情報発信スペースで、常に提供するとともに、連携自治体合同で、福岡市で開催された移住・定住イベントに参加しました。また、個人旅行者を中心に誘客しながら、バスツアーも誘致し、約400名の交流人口を確保しました。



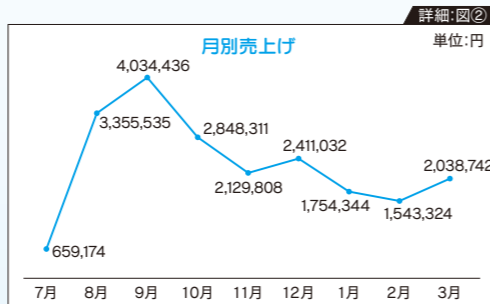
### クワトロヨッチの運営状況

#### 7月から3月までの合計

来場者数 62,736名 (詳細は図①)  
 売上額 20,775千円 (詳細は図②)  
 ・物販 11,202千円  
 ・飲食 9,573千円

#### 物販の中で市村別の売上

・豊後高田市 4,815千円  
 ・国東市 2,760千円  
 ・杵築市 2,152千円  
 ・姫島村 1,475千円



※冬季の来場者数の減少が、売上げの減少に反映されています。  
 ※11月・12月・3月の各市村単独のイベントによって売上げを伸ばしています。

**国東半島への物販や食材等の還元額 約11,370千円**



# クワトロヨッチ 誕生から1年を振り返って

昨年の7月29日、九州最大都市である福岡市天神に、世界農業遺産の里として「国東半島と姫島」を一つのエリアと捉え、国東市、杵築市、豊後高田市、姫島村が連携して、おおいた国東半島アンテナショップ「クワトロヨッチ」を誕生させました。クワトロヨッチ誕生からの1年を振り返り、これまで果たしてきた役割と今後の取り組みを考えていきます。

## クワトロヨッチ基本方針



- 1 地場産業の強化**  
国東半島の生産者や事業所が作ったものを福岡に持って行き、磨きをかけてどこでも売れる商品に仕上げる。
- 2 新たな販路の拡大**  
国東半島の魅力ある商品を福岡の百貨店やスーパー、飲食店に売り込む拠点とする。
- 3 情報発信の強化**  
観光振興の拠点として世界農業遺産の里「国東半島ブランド」を確立し、物産・観光情報やイベント情報等のマスコミ等のメディア関係機関へ常に情報発信。さらなる物産や観光情報・旅行商品の造成と販売。
- 4 流入人口の増加**  
観光交流を図り、U/Iターン情報や移住・定住情報を提供することによって、福岡都市圏からの流入人口の増加を図る取り組みを行う。

### 店名の「クワトロ ヨッチ」とは…

イタリア語で数字の4を意味する「クワトロ」と国東半島の方言で集まる・集うを意味する「寄っち」を合わせた造語。アンテナショップに参加した4つの自治体の連携と、東西南北の4方向(色々な場所)から、よっちょくれ(集まってほしい)という願いが込められています。